

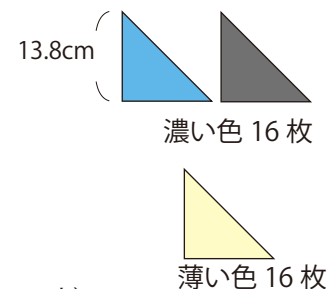
## 壊れた皿のクッション



制作／パフェプロジェクト神戸 松本直子  
出来上がりサイズ：よこ約 45cm たて約 45cm

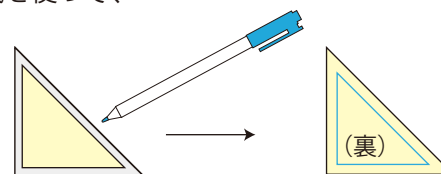
### 【作り方】

- ①ロータリーカッターで生地をカットします。  
・13.8cm 角を対角線でカットした三角  
-- 濃い色 16 枚、薄い色 16 枚  
この 1 枚をピースと言います。



- ②厚紙で 2 ページの型紙を作ります。  
(57-660 パターンシートで作るとより使いやすいです)

- ③①の生地の裏に、②の型紙を使って、  
水性チャコペンで  
しるしを付けます。



1 枚ずつ定規でしるしを付けて、布切はさみで切っても OK です！

### <用具>

57-500  
ロータリーカッター  
<https://clover.co.jp/products/57500>

57-643  
カッティングマット  
<https://clover.co.jp/products/57643>

57-928  
ストリップ定規<カラーライン>30cm  
<https://clover.co.jp/products/57928>

24-412  
水性チャコペン<青 細>  
<https://clover.co.jp/products/24412>

57-400  
ワンタッチしつけピン<10 本入>  
<https://clover.co.jp/products/57400>



※13 本使います

厚紙、カッター  
糸切はさみ、パッチワーク待針、目打  
布用ペンシル、手縫い針、しつけ針  
ミシン、アイロン、アイロン台など

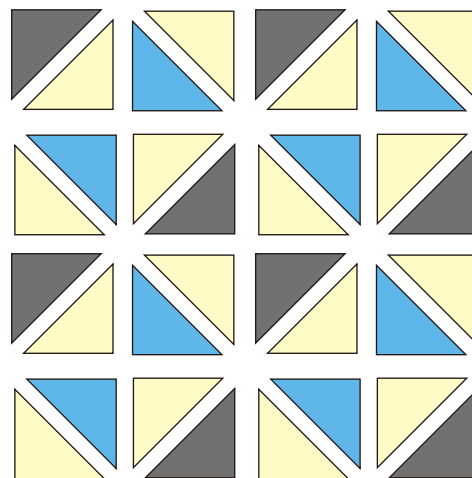
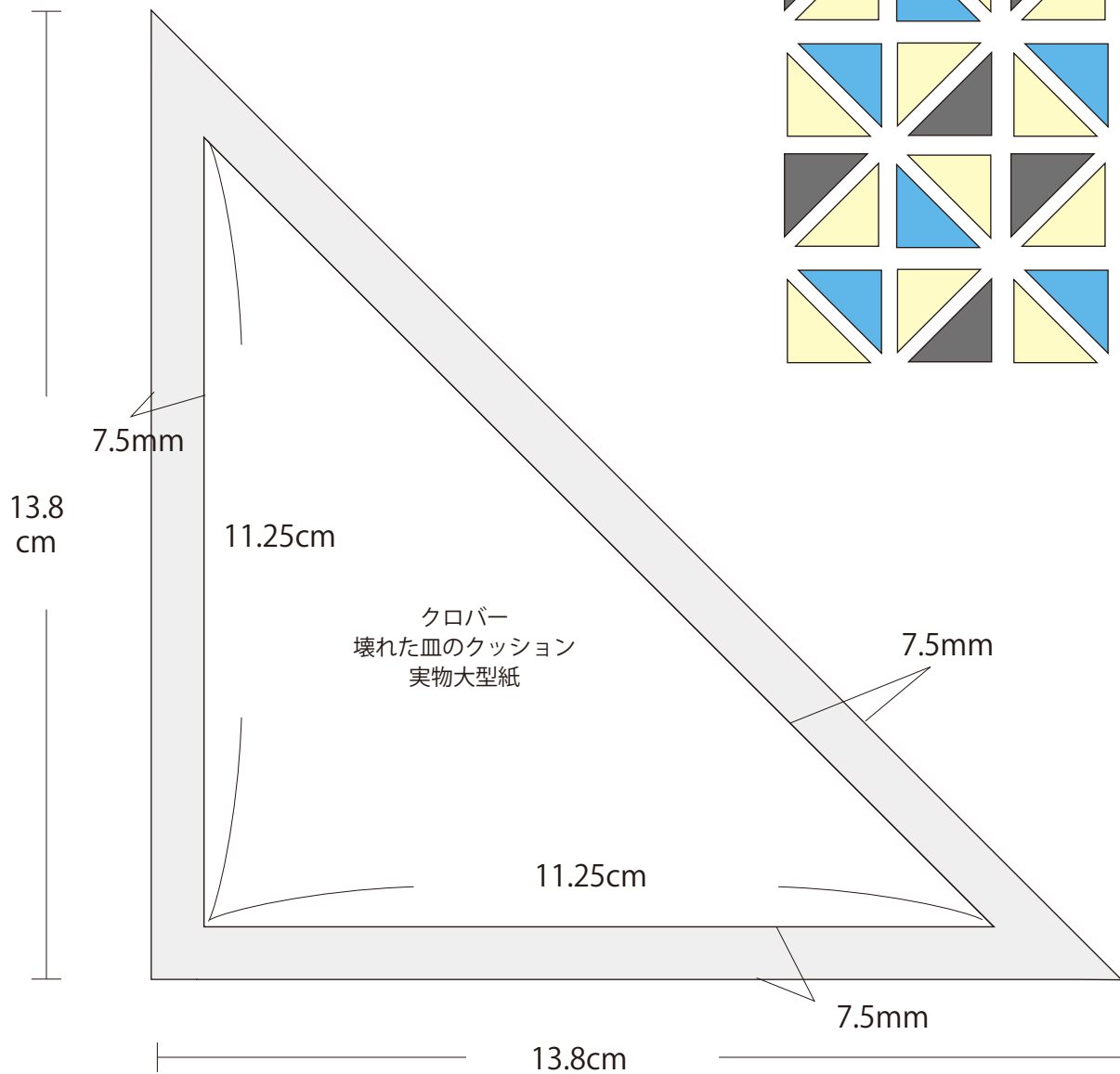
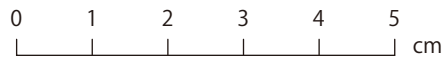
### <材料>

(表面)パッチワーク用布  
13.8cm角 16枚  
裏布 50cm×50cm  
キルト綿(薄手) 50cm×50cm  
(裏面)表布 47cm×67cm  
(パイピング)表布 4cm×48cm×4本

ミシン糸、キルト糸  
45cm角のヌードクッション

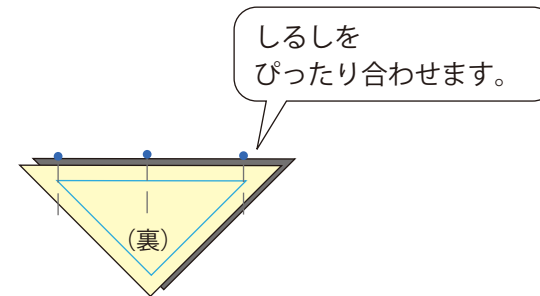
●実物大型紙

④32枚のピースをバランスを見て並べます。  
配置が決まったら、スマホで撮影しておく便利です。

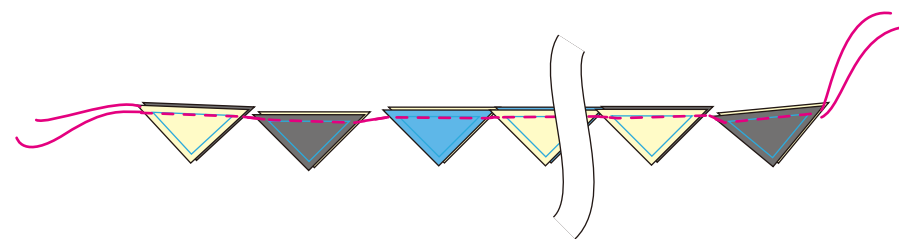


⑤ピースを繋ぎます。  
まず三角をつないで四角にします。

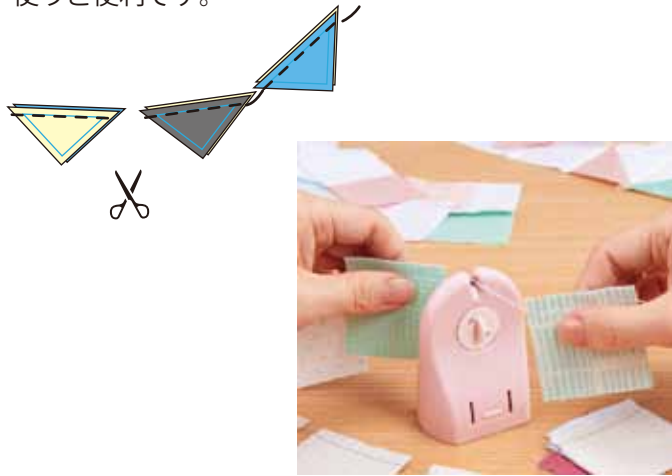
-1) 薄い色のピースと濃い色のピースを中表に合わせて、待針を打ちます。



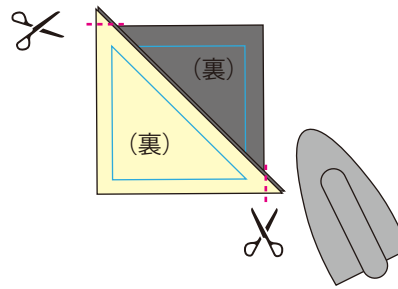
-2) 続けて一気に縫います。



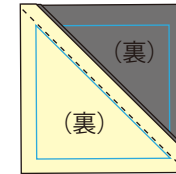
- 3) 繋がった糸をカットします。  
糸切 Cutter<スタンドタイプ>を使うと便利です。



- 4) むいしろを濃い色の布側に倒します。  
はみだしたむいしろはカットします。

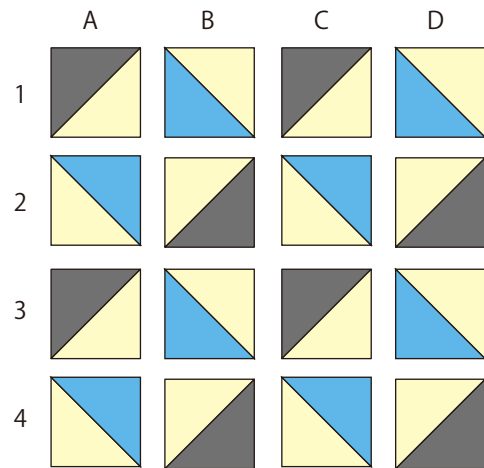


- 5) きちんと正方形になっているか確認し、ずれていたら線を引き直します。



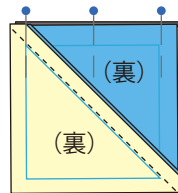
⑥四角をつなぎます。

- 1) 各列の1段目と2段目を中表に合わせて、待針を打ちます。  
柄の方向に気をつけましょう。



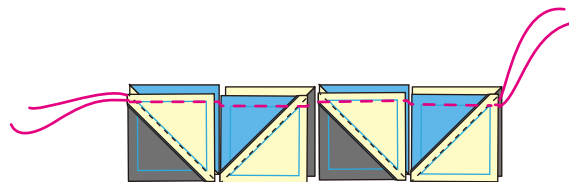
(段)

(列)



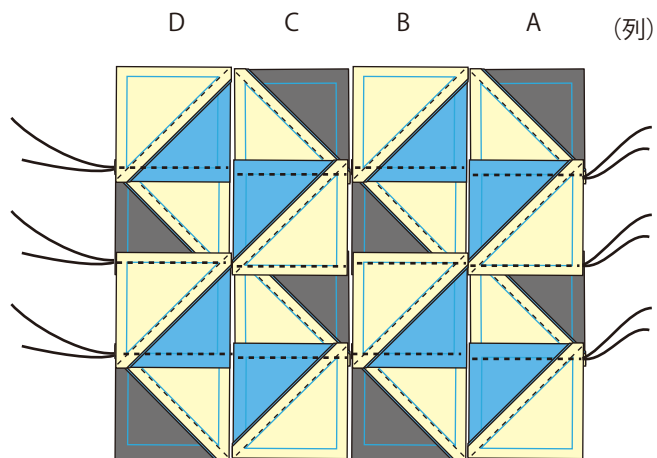
しるしを  
ぴったり合わせます。

- 2) ミシンでA~Dまで続けて一気に縫います。

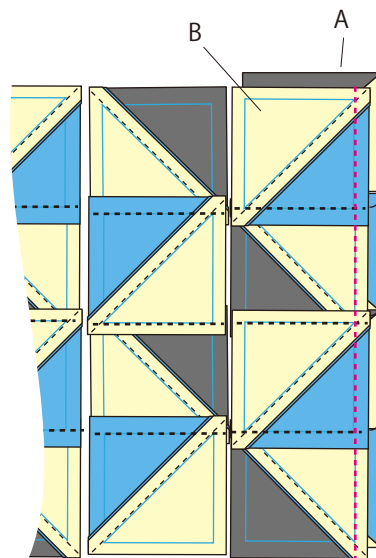


- 3) 糸を切らずに、3段目、4段目と順に繋がります。

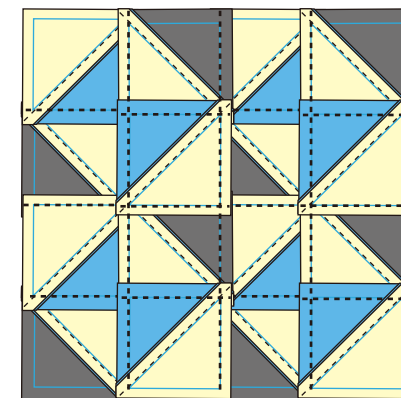
⑦4段目まですべてつなげたら、ぬいしろが交互になるようにアイロンで倒します。  
(糸を切らずに作業します)



⑧A列とB列を中表に合わせて、待針を打ち一気に縫います。C～D列も順に縫います。

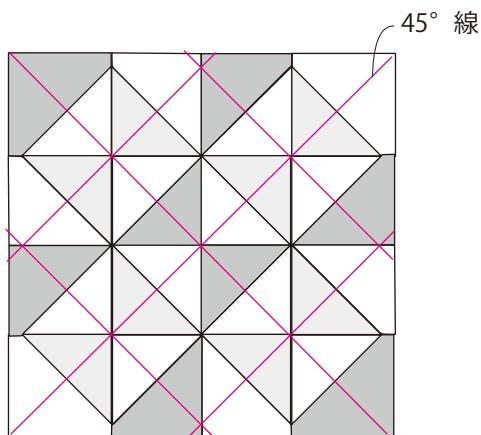


⑨図のようにアイロンでぬいしろを倒します。  
余分な糸を切って、キルトトップの完成!

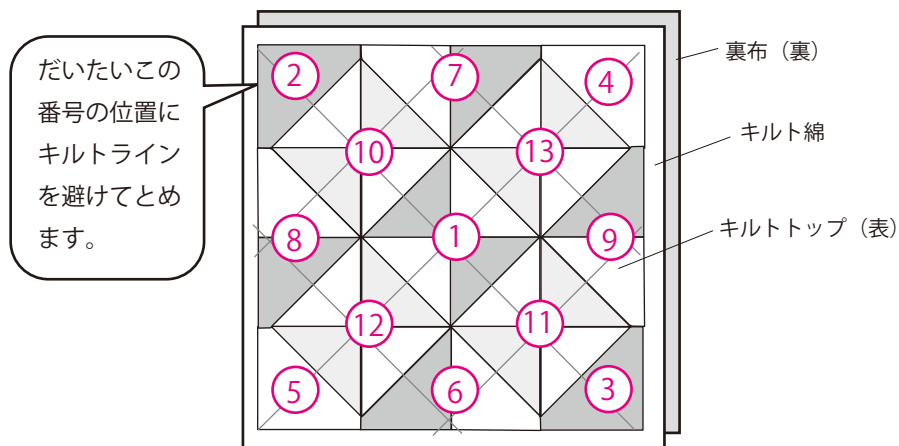


⑩キルトリングします。

-1) 布用ペンシルでトップの表に  
キルトラインを描きます。



-2) 裏布、キルト綿、トップの順に重ねて、  
図の順にワンタッチしつけピンでとめます。



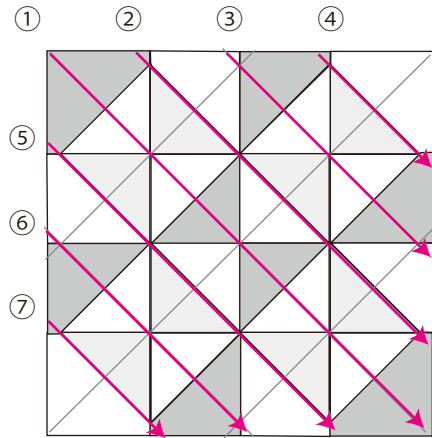
**クローバー株式会社**

はじめてのパッチワーク 壊れた皿のクッション 5-4

-3) 大きい針目に設定し、図の順に、必ず一方方向にミシンをかけます。

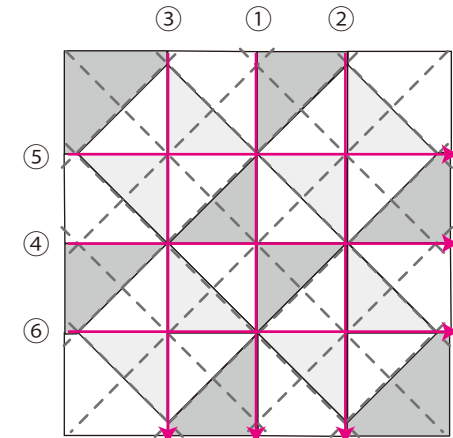
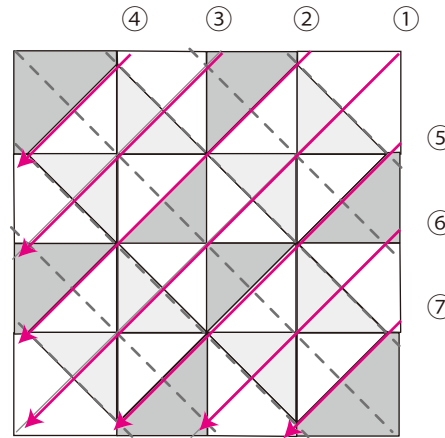
-4) 反対側も同様に、図の順にミシンをかけます。

-5) 縦横も同様に、図の順にミシンをかけます。



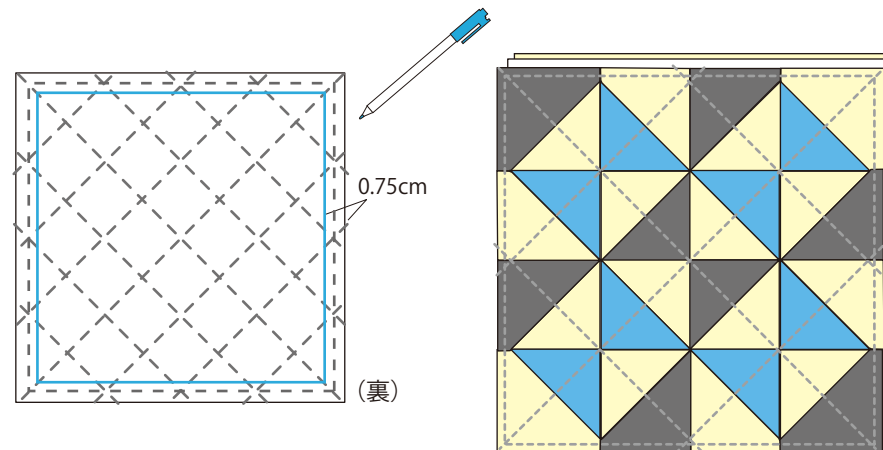
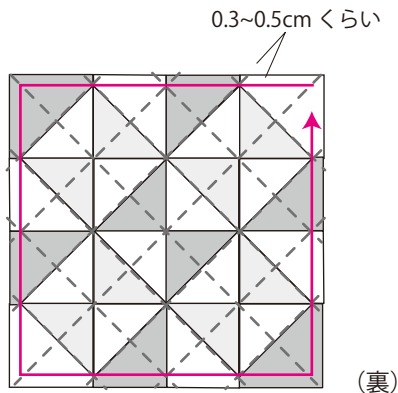
必ず一方方向!

縫い終わったところのしつけピンは外しながら作業します



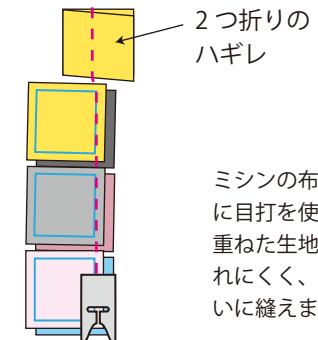
-6) 周囲をぐるりとあらい針目のミシンでおさええます。

⑩ 出来上がり線をまっすぐに引き直し、裏布とキルト綿のぬいしろをロータリーカッターで切りそろえて、表面の完成です。



【ヒント】

ミシンの縫い始めが安定しないときは、先に半分に折ったはぎれを縫い、その続きで縫うと、パッチワークもキルティングも安定して縫えます。



ミシンの布送りに目打を使うと、重ねた生地がずれにくく、きれいに縫えます。



※キルティングを手縫いで仕上げる時はキルティングフープにはめて縫います。ワンタッチしつけピンが邪魔なときは、付け替えながら行ないましょう。

続きは、クッションの仕立て方 PDF をご覧ください。